(←左は講演番号スペース)タイトルはゴシック体14 pt太字

(西大工) ○(学)化工一郎・〇部会三郎・(正)工学次郎\*

1．全般的な注意点（見出しはゴシック体10 pt）

　原稿枚数は図表を含めて講演 1 件に対し 1 枚です。ただし、招待講演、展望講演等は 2 枚です。

　本文のフォントは明朝体10 pt。原稿 1 ページは, 24 字×49 行×2 段 = 2352 字を基準とします。マージンは上 23 mm、下 23 mm、左 19 mm、右 19 mm として下さい。また, 1 段目と 2 段目の間は 6 mm 空けて下さい。一行あたりの文字数，文字間隔，行数等には厳密にはこだわりませんが，見易さを考慮してください。このフォーマットに文字を流し込むとおおよそ標準的な書式となります。

　原稿紙面の左上部は、左マージンから 31 mm (9 文字分), 上マージンから 21 mm (4 行分)を空白として下さい。この部分に講演番号が追記されます。

　研究者氏名は「(所属略称)(会員資格区分)氏名」の形式で、右側に寄せて書いて下さい。会員資格区分は以下の略称で記してください。本学会会員以外の方は会員資格区分の記載は書かないで下さい。

　(学)　学生会員

(正)　正会員

(法)　法人会員(維持会員，特別会員，地区会員)

連名の場合には，発表者(登壇者)の資格区分の前に○印をつけて下さい。複数の登壇の場合は各々に○印をつけて下さい。

図1．キャプション

また、後日、講演内容についての質問を受けていただける方の右上に \* 印をつけて下さい。原稿の右下に脚注として \* 印をつけ、連絡のための E-mail アドレスなどを記載して下さい。

　展望講演等，要旨が2ページにわたる場合は，2ページ目は1行目から書いてください（2ページ目には講演番号等は追記しません）。

2．ＰＤＦ化時の注意

　PDF ファイルは 1229 KB(キロバイト) 以下のサイズでないと受付けられません。

　PDF ファイルは PDFバージョン：1.4 (Acrobat 5.X) で作成ください。できるだけ Adobe Acrobat をご使用ください。これ以外のバージョンで作成いただいたPDFはレイアウト等が崩れる恐れがあります。

　PDF ファイルのセキュリティ設定は「なし」にしてください。

　PDF ファイル作成時には「フォントの埋め込み」を行って下さい。

3．図表，写真に関する注意

　図表，写真は白黒／カラーのどちらでも構いませんが，ＰＣ画面ならびに印刷時に鮮明になる程度に，ただしファイルサイズが大きくならないように留意してください。

4．登録時の注意

図2．キャプション

　締切までの期間内は、講演要旨原稿の投稿を繰り返すことができます。これにより講演要旨ファイルを差し替えることができますが、締め切り後の提出や訂正は一切できません。

　PDF ファイルのアップロードには受理番号と受理通知に記載されたパスワードが必要です。

5．特許法に基づく新規性喪失の例外規定

　特許法第30条第2項の適用を受けられる場合の本会への手続については、本会本部にお問い合わせください。

参考文献

1) Kakou, T. *et al*., A Study on Chemical Engineering, J. Chem. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).

2) Kakou, T. *et al*., A Study on Chemical Engineering, J. Chem. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).

3) Kakou, T. *et al*., A Study on Chemical Engineering, J. Chem. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).

-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

\*xxx@yyyy.scej-u.ac.jp